

国語科学習指導案

単元名：

「扇の的」―「平家物語」から  
(全5時間扱い中 第1時)

授業日時 2019年9月2日(月)第2校時

授業学級 2年B組

授業会場 2年B組教室

授業者

指導者

(1)ねらい

「扇の的」のあらましを捉えることができる。

(2)授業のポイント

- ・「扇の的」のあらましを把握する。
- ・ペアで読みあうことを通して、音読の回数を重ねることで正確に読むことができるようにする。

(3)展開

過程	学習活動	○授業者の主発問◇留意点★教材	時間
導入	1. 「平家物語」の背景知識をつかむ。	○「平家物語について知っていることはありますか。」 ◇「平家物語」が琵琶法師によって、「平曲」として語り継がれたことを捉えられるようにする。 ◇図や写真、動画などの具体物をテレビを用いて提示する。	10
展開	【学習目標】「扇の的」の大きな内容をつかもう。		
	2. 「扇の的」を範読する。 3. ワークシートを用いて物語のあらましを捉える。	◇天候や時刻、的までの距離、戦場と言う緊迫した場であることなど、場面の状況を具体的に想像させ、物語の流れをつかむ。 ★教科書、ワークシート	20
	4. 個人で音読練習をする。	◇捉えた場面の状況をいかながら本文を音読する。	5
	5. ペアで読み合い、音読の精度を高める。	◇読み合う相手を変えながら、音読の練習を重ねる。	10
	【評価(対象)】「扇の的」のあらましを捉えることができている。(ワークシート)		
終末	6. 振り返りを記入する。	○本文を読んでみて、不思議に思ったこと、疑問に感じたことを書いてください。	5